

研究課題名	当院におけるメイズ手術後のカテーテルアブレーションの結果に基づく術式の検討
実施責任者	所属・職名：心臓血管外科 部長 氏名：桑原 史明
研究の概要	心房細動と呼ばれる不整脈に対しては、以前からメイズ手術と呼ばれる心臓の手術が行われてきましたが、ある一定度の割合で、術後も心房細動が再発することが知られています。本研究では、当院でメイズ手術を受けていただいた患者様のうち、その後心房細動が再発して、それに対してカテーテルによる不整脈治療(カテーテルアブレーション)を受けられた患者様を検討し、メイズ手術の欠点や改良すべき点などを検討したいと思います。
実施の期間	西暦 2006年 1月 1日より 西暦 2017年 4月 30日まで
研究対象	上記期間中に当院でメイズ手術を受けられ、その後不整脈が再発して当院でカテーテルアブレーションを受けられた患者様が対象となります。